

海ごみ普及啓発事業

1. 事業の概要

海底ごみや漂着ごみ等の海ごみが漁業や自然保護上の問題になっています。家庭由来のものが多いこと、海岸でのレジャーや景観上問題があることから、海ごみは漁業者だけではなく県民全般に係る問題です。

海ごみの発生を抑えていくために、底びき網の漁業体験や海岸での生物観察会、広報活動等を通じてその実態を知ってもらい、県民のごみに対する意識改革や環境問題への関心の向上を図ります。

2. 平成 24 年度実績

NPO 団体等に委託して、イベント等を開催しました。

<東部>

〔委託先〕 NPO 法人グリーンパートナーおかやま

〔内 容〕平成 24 年 10 月 14 日に備前市日生町で底びき網体験学習と海岸での生物観察会を実施しました。また、海ごみ問題を題材にした環境教材エプロンシアターを保育園で上演し、園児と意見交換を行いました。

<西部>

〔委託先〕公益財団法人水島地域環境再生財団

〔内 容〕平成 24 年 9 月 22 日に浅口市寄島町で海岸での生物観察会を、11 月 17 日に底びき網体験学習を実施しました。また環境啓発イベントでの海ごみ展示や海底ごみ啓発ビデオの作成等も行いました。





担当部署

農林水産部水産課振興班